

広告 企画・制作・販売新薬大本社広告局

医療制度改革とジェネリック医薬品



医療制度改革の中で、ジェネリック医薬品の役割

「医療制度改革の中で、ジェネリック医薬品の役割はますます重要になっていく。患者の負担軽減と医療費削減の観点から、ジェネリック医薬品の普及促進は喫緊の課題である。我々新薬大は、ジェネリック医薬品の普及促進に積極的に取り組んでいる。また、ジェネリック医薬品の品質向上にも取り組んでいる。患者の利益のために、ジェネリック医薬品の普及促進に取り組んでいく。」

坂口 力氏 / 新薬大(会長) 1912年大分県津和野町生まれ。昭和25年11月、20歳で新薬大に入社。1971年大分県立総合医療センター(現大分県立総合医療センター)に勤務。1977年大分県立総合医療センター(現大分県立総合医療センター)に勤務。1981年大分県立総合医療センター(現大分県立総合医療センター)に勤務。1985年大分県立総合医療センター(現大分県立総合医療センター)に勤務。1989年大分県立総合医療センター(現大分県立総合医療センター)に勤務。1993年大分県立総合医療センター(現大分県立総合医療センター)に勤務。1997年大分県立総合医療センター(現大分県立総合医療センター)に勤務。2001年大分県立総合医療センター(現大分県立総合医療センター)に勤務。2005年大分県立総合医療センター(現大分県立総合医療センター)に勤務。2009年大分県立総合医療センター(現大分県立総合医療センター)に勤務。2013年大分県立総合医療センター(現大分県立総合医療センター)に勤務。2017年大分県立総合医療センター(現大分県立総合医療センター)に勤務。2021年大分県立総合医療センター(現大分県立総合医療センター)に勤務。2025年大分県立総合医療センター(現大分県立総合医療センター)に勤務。

「ジェネリック医薬品の普及促進は、医療制度改革の重要な課題である。我々新薬大は、ジェネリック医薬品の普及促進に積極的に取り組んでいる。また、ジェネリック医薬品の品質向上にも取り組んでいる。患者の利益のために、ジェネリック医薬品の普及促進に取り組んでいく。」

「ジェネリック医薬品の普及促進は、医療制度改革の重要な課題である。我々新薬大は、ジェネリック医薬品の普及促進に積極的に取り組んでいる。また、ジェネリック医薬品の品質向上にも取り組んでいる。患者の利益のために、ジェネリック医薬品の普及促進に取り組んでいく。」

ジェネリック医薬品は、薬の新たなスタンダードに

少子高齢化社会をもたらす医療費の増大が、私たちの負担をより一層重くすると懸念されています。そのように、医療費削減を実現するための施策として、ジェネリック医薬品(後発医薬品)が注目されています。今年4月の医療制度改革にも、ジェネリック医薬品の使用促進が盛り込まれる見込みです。今回は、ジェネリック医薬品普及をテーマに、各県からお集まりいただき、議論していただきました。



坂口 力氏 / 参議院議員(厚生労働大臣)
佐藤 博氏 / 新潟大学医学部総合病院院長
日本ジェネリック研究会副会長
川淵 孝一氏 / 東京医科歯科大学大学院教授
永井 由起子氏 / フリーキャスター

「ジェネリック医薬品の普及促進は、医療制度改革の重要な課題である。我々新薬大は、ジェネリック医薬品の普及促進に積極的に取り組んでいる。また、ジェネリック医薬品の品質向上にも取り組んでいる。患者の利益のために、ジェネリック医薬品の普及促進に取り組んでいく。」

「ジェネリック医薬品の普及促進は、医療制度改革の重要な課題である。我々新薬大は、ジェネリック医薬品の普及促進に積極的に取り組んでいる。また、ジェネリック医薬品の品質向上にも取り組んでいる。患者の利益のために、ジェネリック医薬品の普及促進に取り組んでいく。」

「ジェネリック医薬品の普及促進は、医療制度改革の重要な課題である。我々新薬大は、ジェネリック医薬品の普及促進に積極的に取り組んでいる。また、ジェネリック医薬品の品質向上にも取り組んでいる。患者の利益のために、ジェネリック医薬品の普及促進に取り組んでいく。」

「ジェネリック医薬品の普及促進は、医療制度改革の重要な課題である。我々新薬大は、ジェネリック医薬品の普及促進に積極的に取り組んでいる。また、ジェネリック医薬品の品質向上にも取り組んでいる。患者の利益のために、ジェネリック医薬品の普及促進に取り組んでいく。」

欧米諸国では、ジェネリック医薬品の普及率が高い

「欧米諸国では、ジェネリック医薬品の普及率が高い。これは、医療制度改革の重要な課題である。我々新薬大は、ジェネリック医薬品の普及促進に積極的に取り組んでいる。また、ジェネリック医薬品の品質向上にも取り組んでいる。患者の利益のために、ジェネリック医薬品の普及促進に取り組んでいく。」

自分の歩みについて

「自分の歩みについて、ジェネリック医薬品の普及促進に取り組んでいく。我々新薬大は、ジェネリック医薬品の普及促進に積極的に取り組んでいる。また、ジェネリック医薬品の品質向上にも取り組んでいる。患者の利益のために、ジェネリック医薬品の普及促進に取り組んでいく。」

「ジェネリック医薬品の普及促進は、医療制度改革の重要な課題である。我々新薬大は、ジェネリック医薬品の普及促進に積極的に取り組んでいる。また、ジェネリック医薬品の品質向上にも取り組んでいる。患者の利益のために、ジェネリック医薬品の普及促進に取り組んでいく。」

ジェネリックお買いカードほか、日本ジェネリック研究会の活動にご協力いただいている企業

社名	住所	電話	URL
沢井製薬	〒515-0005 大府市大府南地区赤川1-4-25	06-6928-7071	http://www.sawai.co.jp/
大洋薬品	〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内2-16-29	052-205-5006	http://www.taiyo-yakuhin.com/
富士製薬工業株式会社	〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-19	03-3556-3344	http://www.fujipharma.jp/
メルクホエイ株式会社	〒541-0053 大阪府大阪市中央区本町2-6-8 センタービル7F	06-6252-6724	http://www.merk-genetics.co.jp/
静岡共済薬工業株式会社	〒512-0011 大府市大府南地区川口路中5-13-1新薬大ビル414号室10F	06-6308-3320	http://www.kyowoyakuhin.co.jp/
SANDOZ	〒106-0031 東京都港区西麻布4-16-13	03-5469-3101	http://www.sandoz.jp
シントラファル大薬品株式会社	〒104-0028 東京都中央区八重洲2-10-1丸の内ビル	03-5202-0213	http://www.shintra.com/
ニシコファーマ株式会社	〒541-0045 大阪府大阪市中央区道頓堀2-2-7	06-6231-9045	http://www.nippon-pharma.co.jp/
株式会社 陽進堂	〒939-2723 富山県富山市中町西番3697-8	076-465-7777	http://www.yokindo.co.jp/

日本ジェネリック研究会とは

日本ジェネリック研究会は、医師、薬剤師、患者の3者が中心となり、ジェネリック医薬品の普及促進を目的として設立された。医師、薬剤師、患者の3者が中心となり、ジェネリック医薬品の普及促進を目的として設立された。医師、薬剤師、患者の3者が中心となり、ジェネリック医薬品の普及促進を目的として設立された。



永井 由起子氏 / フリーキャスター

「ジェネリック医薬品の普及促進は、医療制度改革の重要な課題である。我々新薬大は、ジェネリック医薬品の普及促進に積極的に取り組んでいる。また、ジェネリック医薬品の品質向上にも取り組んでいる。患者の利益のために、ジェネリック医薬品の普及促進に取り組んでいく。」

ジェネリック医薬品情報システム(GIS)

<http://www.ge-academy.org/>

「ジェネリック医薬品の普及促進は、医療制度改革の重要な課題である。我々新薬大は、ジェネリック医薬品の普及促進に積極的に取り組んでいる。また、ジェネリック医薬品の品質向上にも取り組んでいる。患者の利益のために、ジェネリック医薬品の普及促進に取り組んでいく。」